

スクール・ポリシー（学校名：杉並総合高等学校（全日制課程））

グラデュエーション・ポリシー

主体的・対話的で深い学びを通して、基礎的・基本的な知識・技能、多面的・総合的に考え、判断する力、自己肯定感、粘り強く取り組むこと（レジリエンス）、批判的思考力、積極性、コミュニケーション能力、協調性、つながりを尊重する態度を育成する。

カリキュラム・ポリシー

総合学科の特色を生かし、商業、情報、芸術等の専門科目をはじめとして、100以上の選択科目の学習を可能とする。また、第二外国語のハングルと中国語を学校必履修科目として設置する。総合的な探究の時間を含め、体験的な活動も積極的にを行い、地域や社会とのつながりの中で学習できる取組も数多く行う。

アドミッション・ポリシー

総合学科である本校は、生徒一人一人が、様々な体験や学習を通じて、自らの適性や興味・関心を自覚し自己理解を深め、将来の「なりたい自分」に向かって進んでいく力、一生学び続ける力、異文化を理解し受け入れる能力を身に付けることを目指している。

- 1 本校の多彩な選択科目から自分の「時間割」を作り、しっかり学習し、自分の進路を実現しようとする生徒
- 2 授業や部活動、学校行事などに意欲的に取り組み、充実した高校生活を送りたいと望んでいる生徒
- 3 時間を守り、身だしなみを整え、高校生として責任ある行動を取ることができる生徒
- 4 海外に興味と関心をもち、将来は世界を舞台に活動したいと考えている生徒